

2021年3月期 通期 決算説明会資料

2021年6月4日



証券コード：4461（東証1部）
第一工業製薬株式会社

本日のアジェンダ



- 1. 2021年3月期 連結決算のご説明** **P.3**
- 2. 2022年3月期 業績見込みについて** **P.15**
- 3. ESG／SDGs に関する経営の取り組み** **P.24**

1. 2021年3月期 連結決算のご説明

連結 業績の概要（前期比較）



減収増益：機能材料、電子デバイスセグメントの伸長、自動車関連分野の落ち込み
 (単位：百万円)

	20/3月期	21/3月期	前期比増減	
			金額	増減率
売上高	61,456	59,140	△ 2,316	△ 3.8%
営業利益	4,154	4,485	331	8.0%
経常利益	3,524	4,314	790	22.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,014	2,563	549	27.2%

減収  売上高:新型コロナウイルスの影響による自動車関連分野の需要低迷

増益  営業利益: 機能材料セグメントのIT・電子用途が利益貢献
 営業努力による価格是正、移動制限による営業経費減少

増益  親会社株主に帰属する当期純利益 株式の持合い解消に伴う投資有価証券売却益の計上

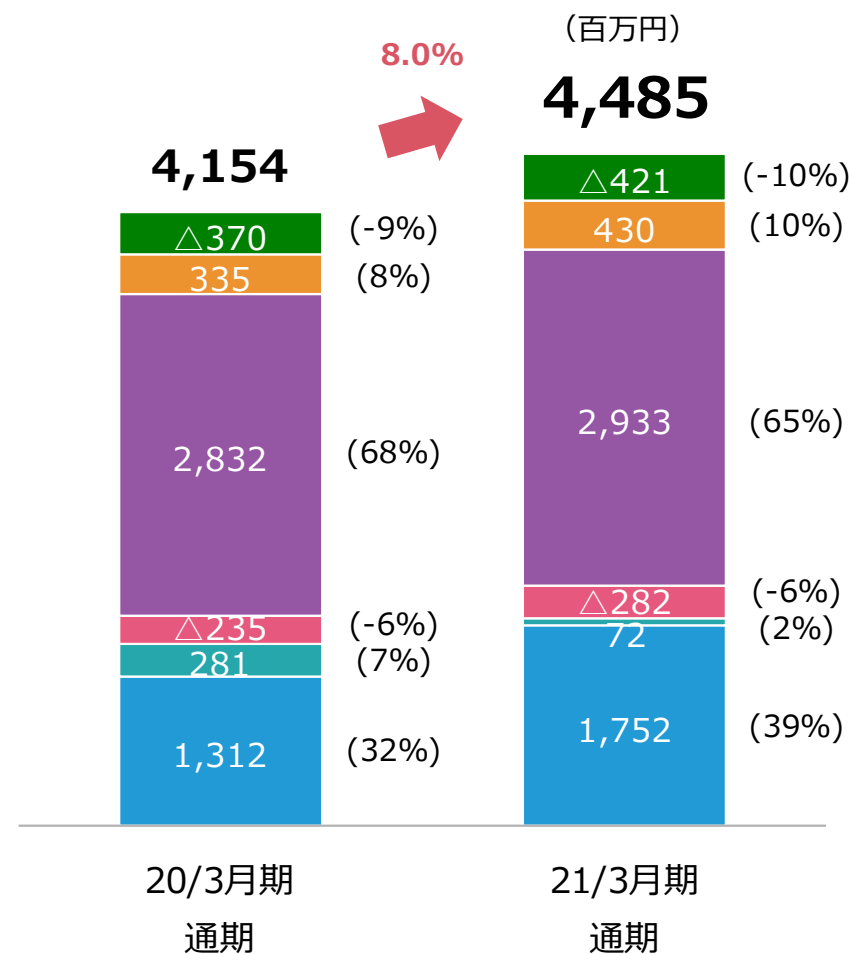
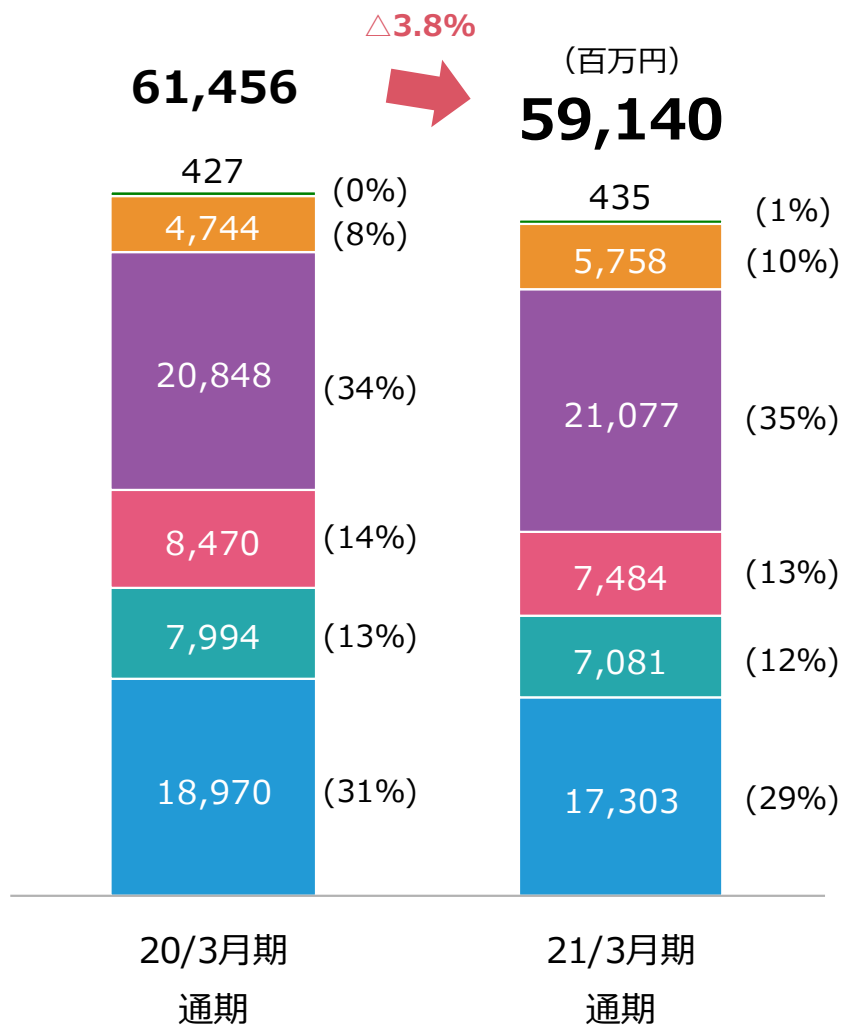
連結 セグメント別構成比の推移



売上高

営業利益

() : 構成比

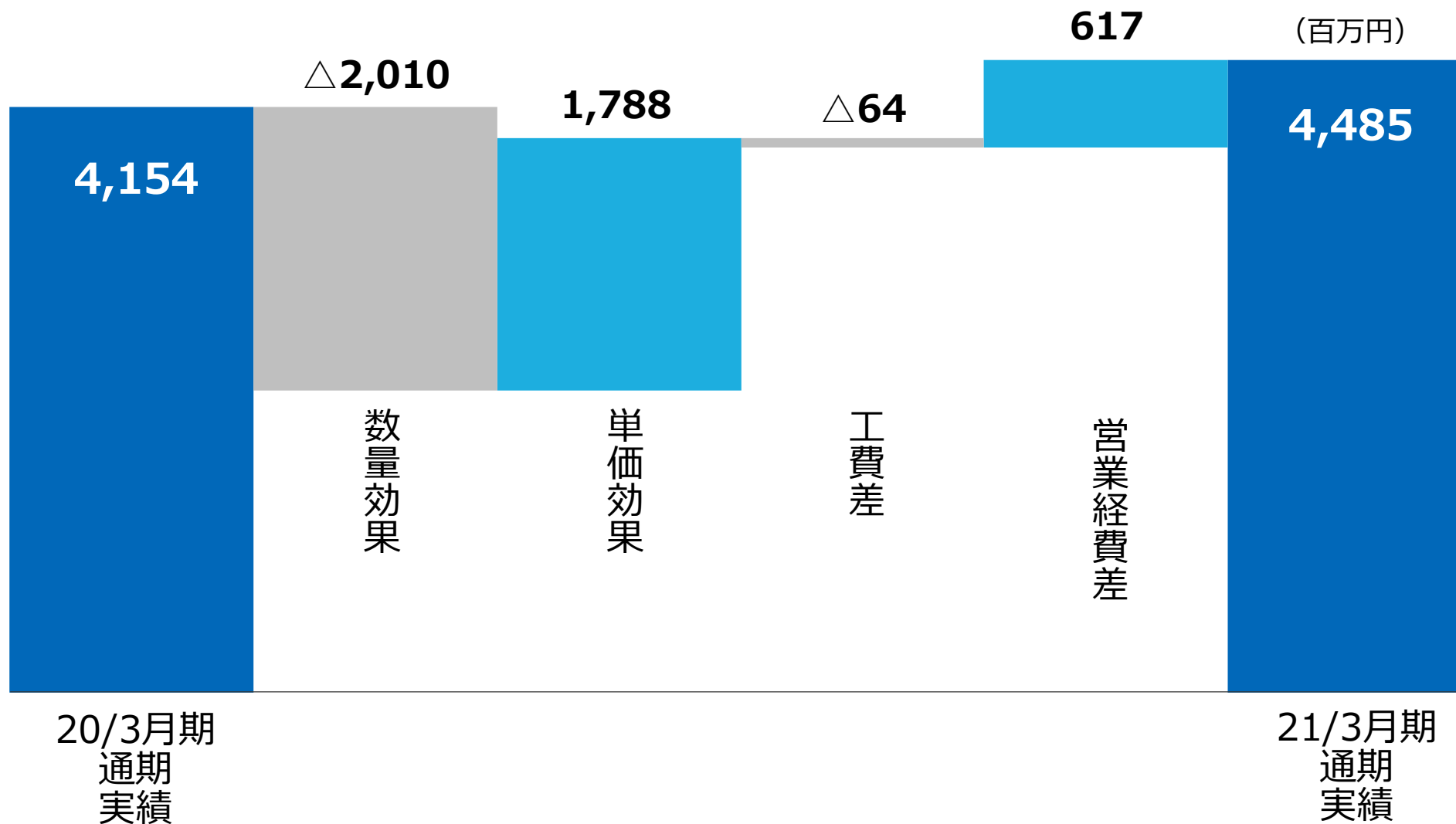


■ 界面活性剤 ■ アメニティ材料 ■ ウレタン材料 ■ 機能材料 ■ 電子デバイス材料 ■ ライフサイエンス

2021年3月期 営業利益増減分析

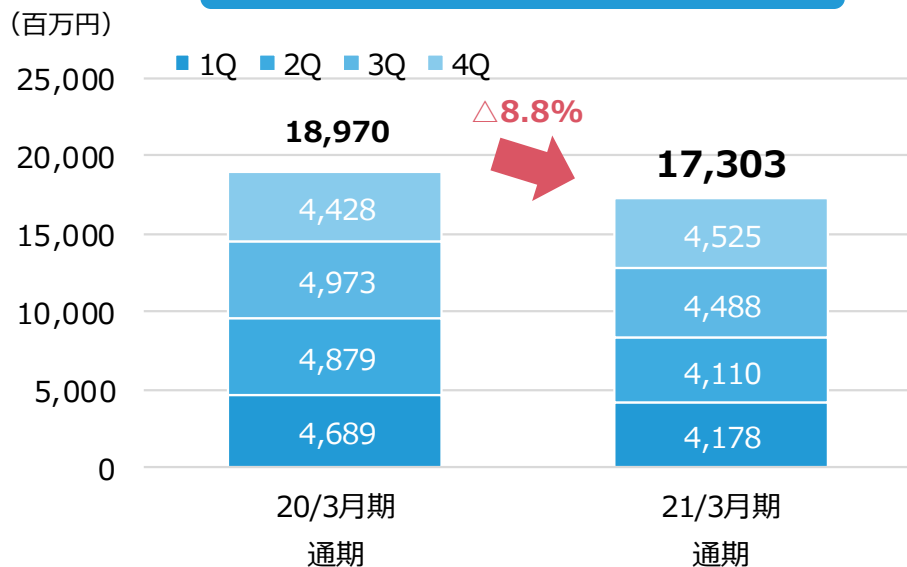


- * 界面活性剤、ウレタン材料など販売数量減
- * 採算是正活動による貢献
- * 高収益製品効果
- * 第3P・4P減価償却費増
- * 光硬化樹脂外注費減
- * 活動自粛による営業経費減少

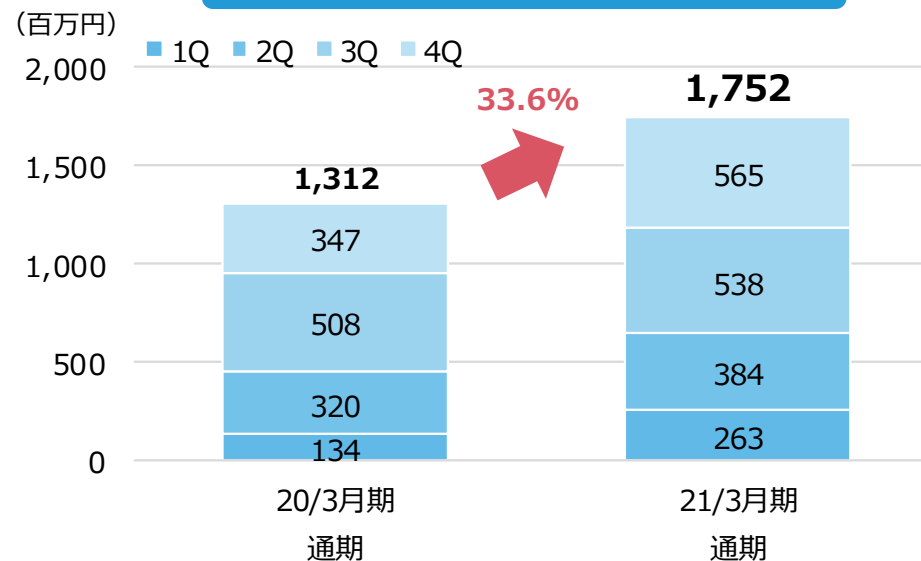


1909年の創業以来、高機能界面活性剤を提供している事業です。

売上高



営業利益



売上高：総じて大きく落ち込む

- IT・電子用途は堅調に推移
- ゴム・プラスチック用途は大きく落ち込む
- コロナ禍によるホテルリネン市場稼働率低下から業務用石鹸・洗剤用途が大きく落ち込む

営業利益：増益

- 販売価格の是正
- 営業経費の削減

IT・電子材料用途



石けん・洗剤用途

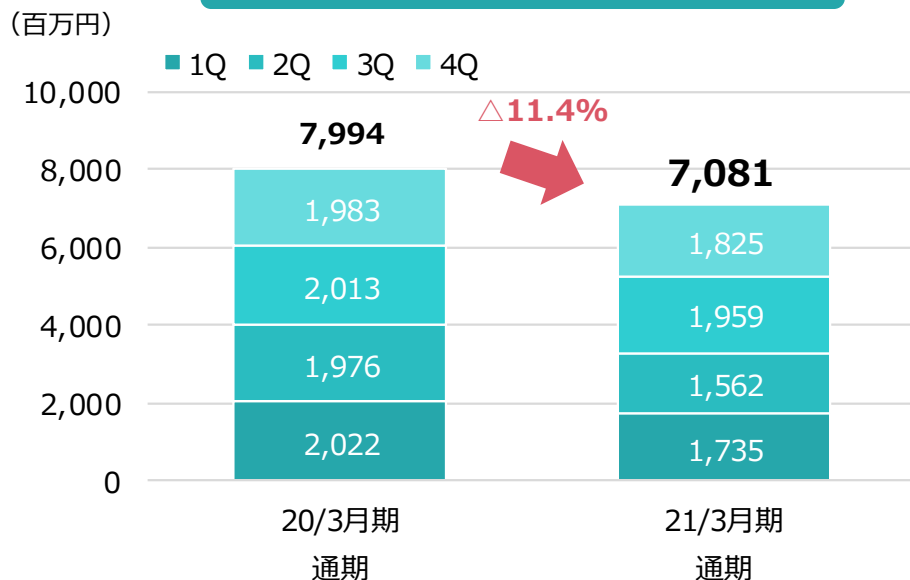


塗料・色材

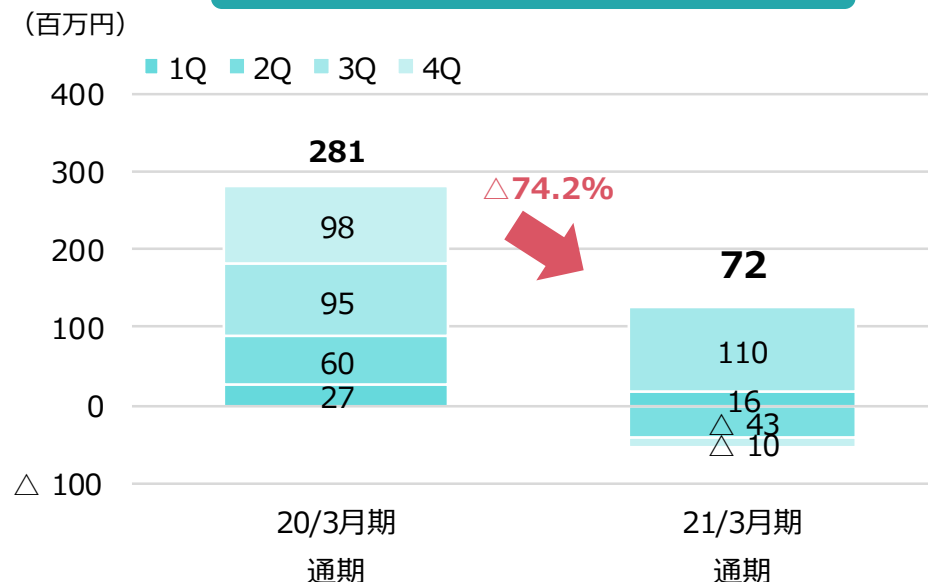


生活環境において快適性を求める材料や周辺応用技術を提供している事業です。

売上高



営業利益



売上高：総じて大きく落ち込む

- ショ糖脂肪酸エステルは化粧品用途が低調に推移し、食品用途は大きく落ち込む
- セロース系高分子材料はエネルギー・環境用途、医薬品用途が低調に推移

営業利益：減益

- 営業経費削減が売上高の大きな落ち込みをカバーしきれず

化粧品用途



低調に推移



食品用途



大きく落ち込む



エネルギー用途



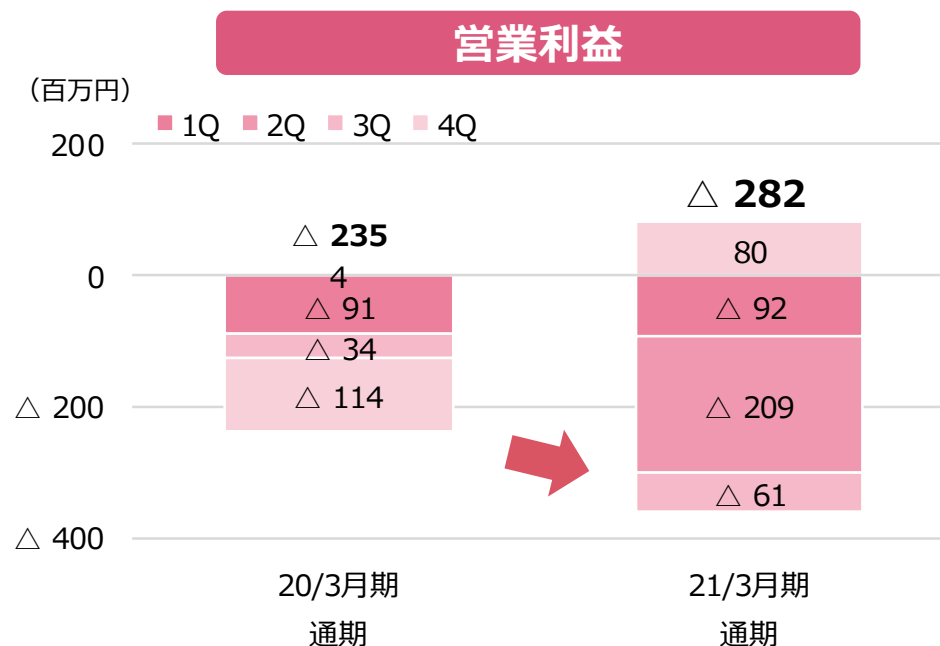
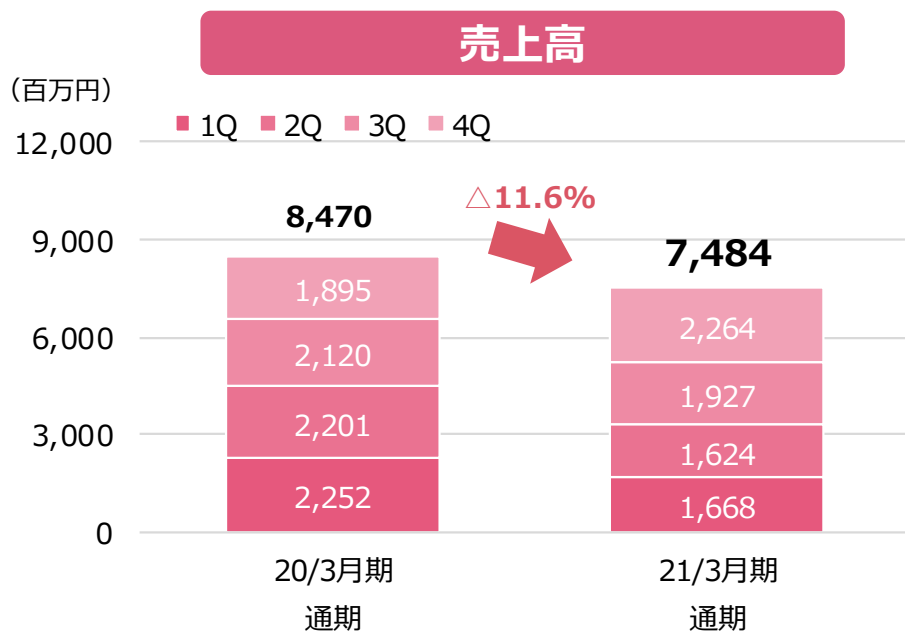
低調に推移



連結 セグメント業績 ウレタン材料



土木・建築材料、塗料、接着剤、電気絶縁材料などウレタン用原料を提供している事業です。



売上高：総じて大きく落ち込む

- IT・電子用途は大幅に伸長
- 土木用薬剤は堅調に推移
- 自動車関連分野の低迷による合成潤滑油は大きく落ち込む

営業利益：営業損失

- 自動車関連分野の需要低迷、新規製品や新規用途の開発遅れ
- コロナ禍により売上高が大きく落ち込む

IT・電子材料用途



大幅に伸長



土木用薬剤:岩盤固結



堅調に推移



合成潤滑油



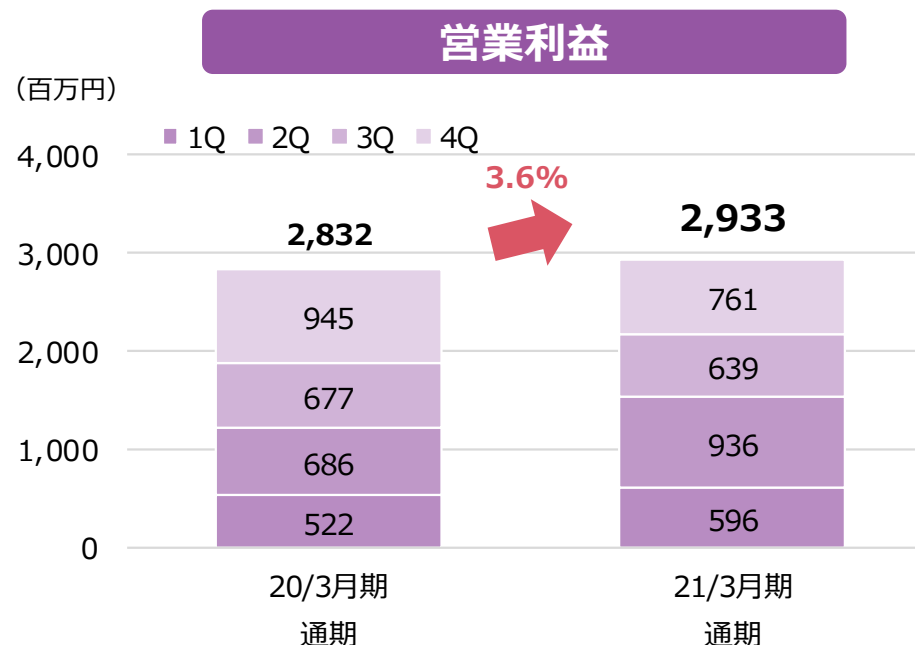
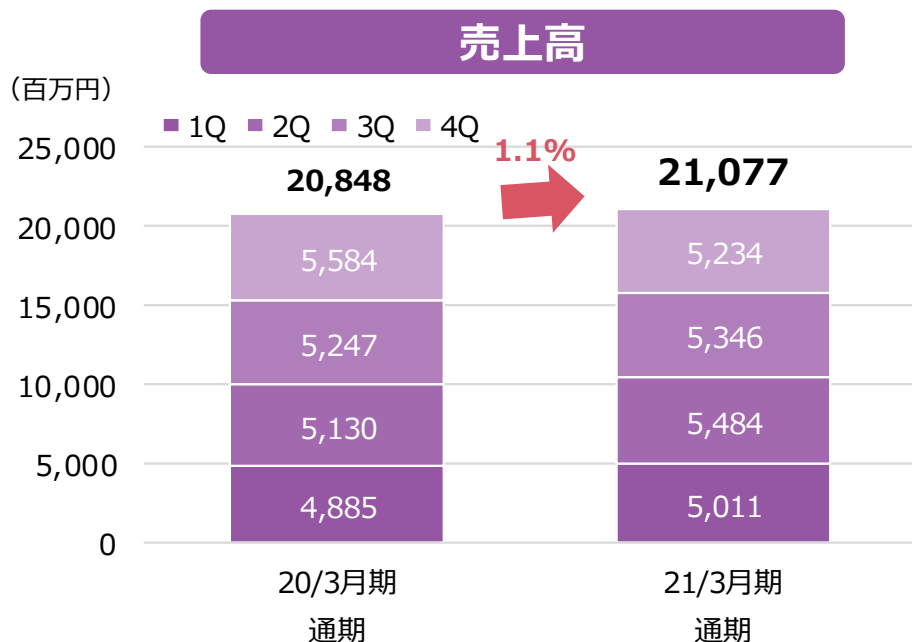
大きく落ち込む



連結 セグメント業績 機能材料



家電製品や生活の必需品用途に、難燃剤、光硬化樹脂や水系ウレタン樹脂などの製品を提供している事業です。



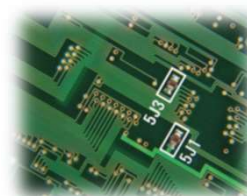
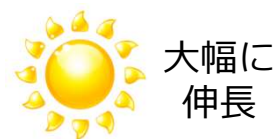
売上高：総じて堅調に推移

- IT・電子材料用途の国内は大幅に伸長、海外は堅調に推移
- 難燃剤の国内は低調に推移、海外は堅調に推移

営業利益：増益

- IT・電子材料用途の売上高が伸長

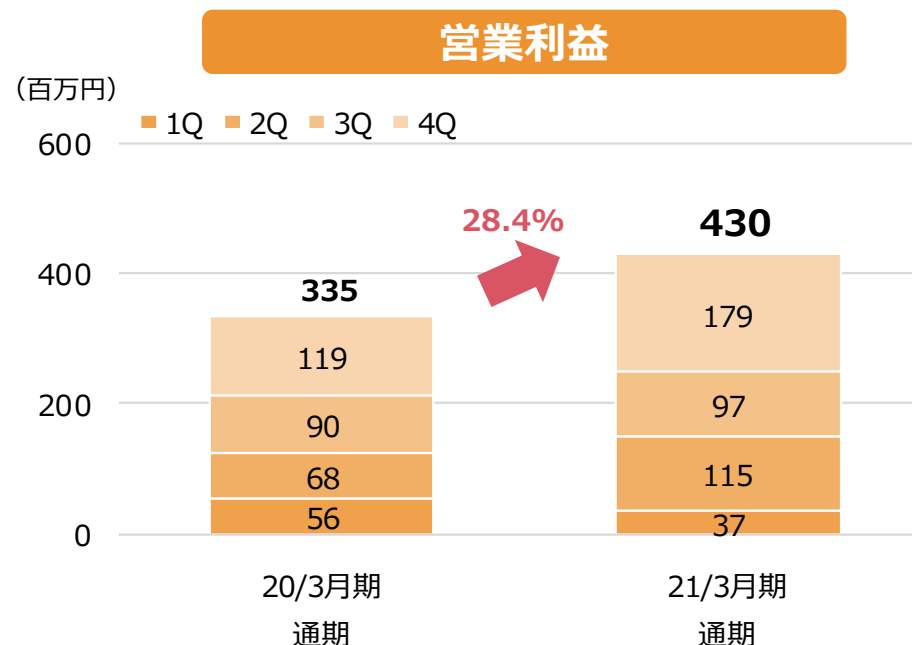
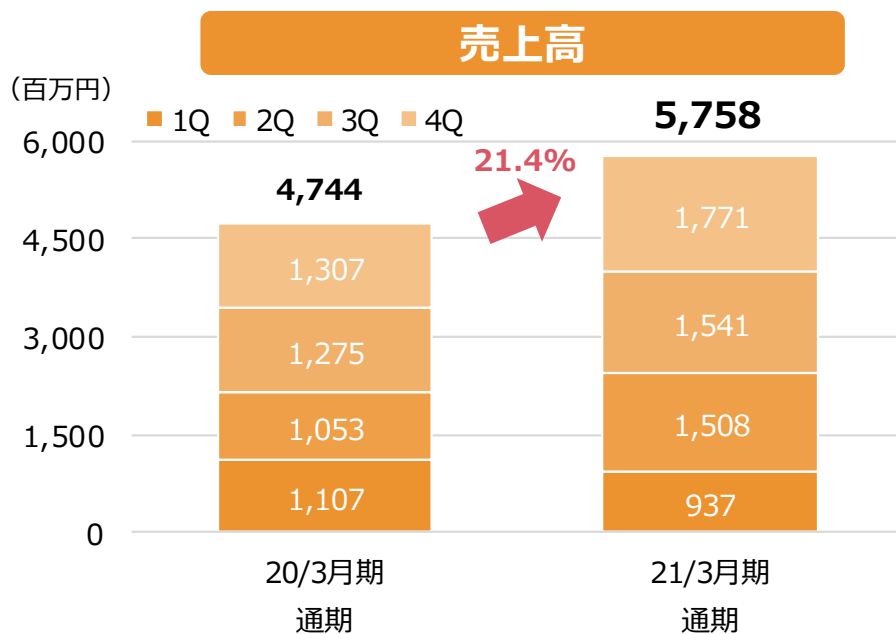
電子材料用途



プラスチック用難燃剤



家電や電子部品用途に、セラミックス材料などを提供している事業です。



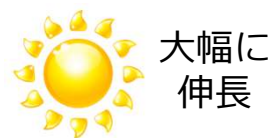
売上高：総じて大幅に伸長

- ディ스플레이用途のイオン液体、太陽電池用途の導電性ペーストは大幅に伸長

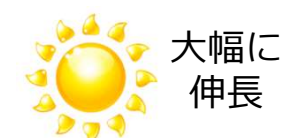
営業利益：増益

- 売上高の大幅な伸長

太陽電池用途



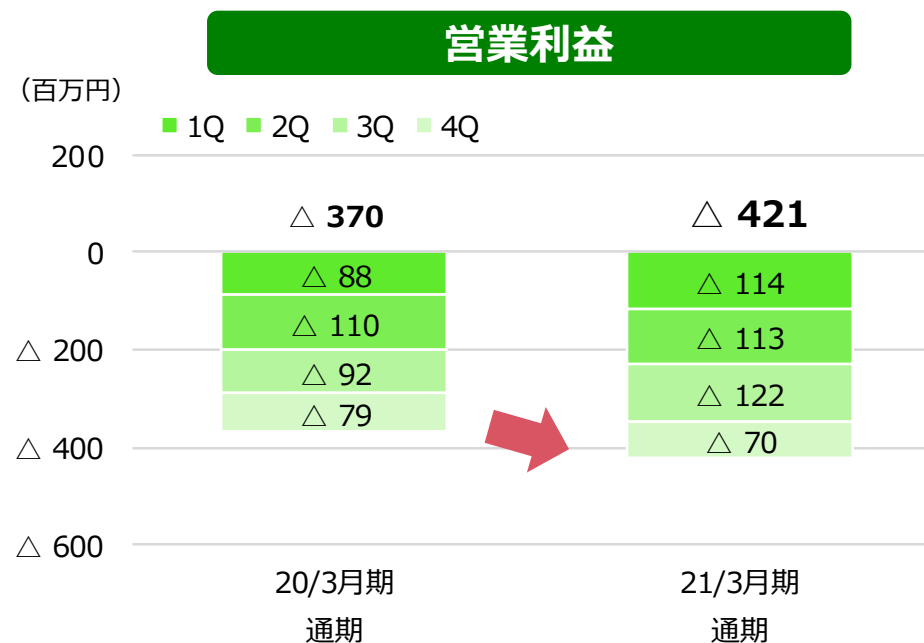
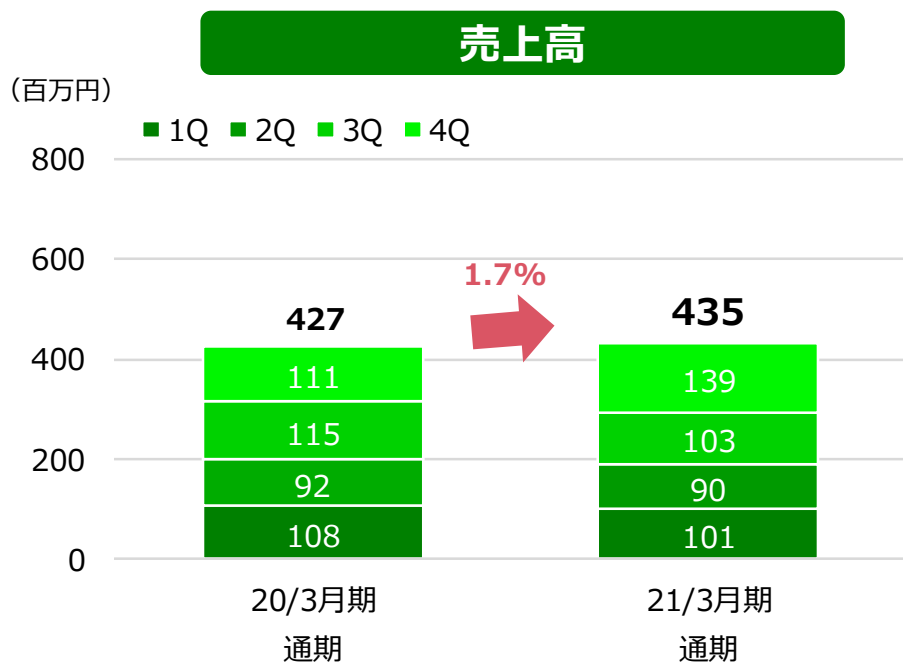
ディスプレイ用途



連結 セグメント業績 ライフサイエンス



天然由来の健康食品、天然物からの抽出・濃縮・粉末化の技術を提供している事業です。



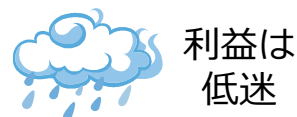
売上高：総じて堅調に推移

- 健康食品等の受託事業は堅調に推移

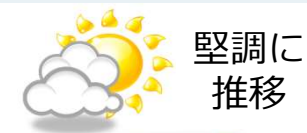
営業利益：営業損失

- 売上高は堅調に推移するも、冬虫夏草の採算改善策が実らず

冬虫夏草



健康食品等の受託事業



連結 連結比較貸借対照表の概要



(単位：百万円)

	2020年 3月末	2021年 3月末	増減額		2020年 3月末	2021年 3月末	増減額
流動資産	42,595	43,997	1,402	流動負債	23,644	22,071	△ 1,573
現預金	10,336	11,595	1,259	仕入債務	11,386	9,827	△ 1,559
売上債権	17,422	16,866	△ 556	短期有利子負債	7,510	7,296	△ 214
たな卸資産	12,433	13,248	815	その他	4,746	4,947	201
その他	2,402	2,287	△ 115	固定負債	23,826	25,556	1,730
固定資産	39,141	41,035	1,894	長期有利子負債	23,201	24,809	1,608
有形固定資産	33,274	34,317	1,043	その他	625	747	122
無形固定資産	1,130	833	△ 297	負債合計	47,470	47,628	158
投資・その他の資産	4,737	5,884	1,147	純資産	34,265	37,404	3,139
資産合計	81,736	85,033	3,297	負債・純資産合計	81,736	85,033	3,297

連結 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

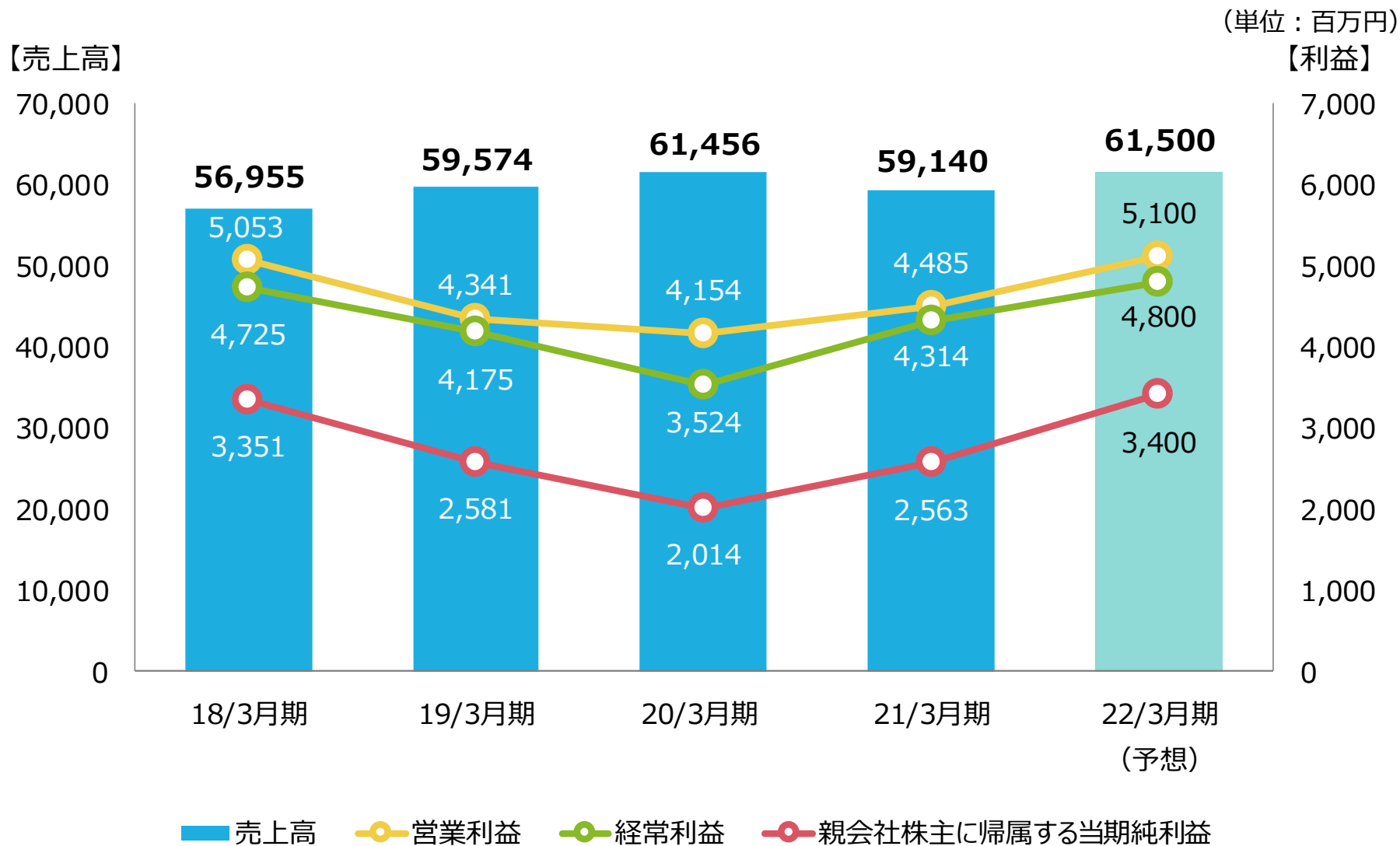


(単位：百万円)

	20/3月期 通期	21/3月期 通期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,766	4,955	1,189
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,842	△ 3,804	2,038
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,946	255	△ 4,691
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 21	0	21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	2,847	1,405	△ 1,442
現金及び現金同等物の期末残高	10,126	11,531	1,405

2. 2022年3月期 業績見込みについて

連結 連結業績推移および予想



連結 売上高615億円、営業利益51億円達成のために 

増益要素

1. 中期経営計画「FELIZ 115」の重点施策の着実な遂行
 - ➡採算是正、撤退を含めたポートフォリオの見直し
 - ➡アクチャル事業の利益構造改革
2. インスパイアード・パートナーとの取り組み促進
3. 光硬化樹脂材料の需要回復による追い上げ（下期）

減益要素

1. 国産ナフサ、各種原料価格の上昇による収益性低下懸念
2. ライフサイエンス関連などの研究開発費（将来への投資）

連結 セグメント別売上高予想

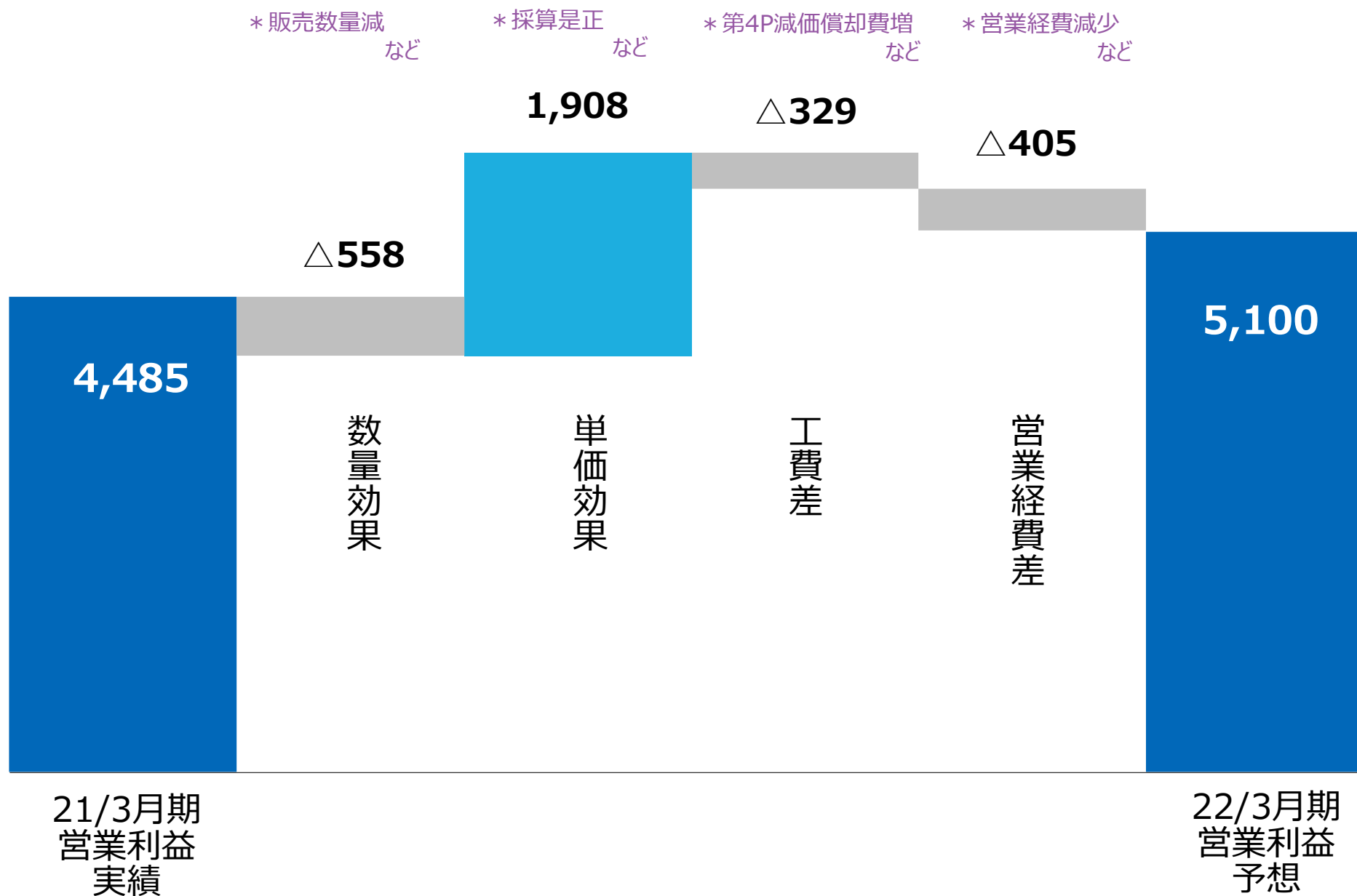


セグメント 単位：百万円	2021年3月期（実績）				2022年3月期（予想）				前期比増減	
	上半期	下半期	通期	構成比 （%）	上半期	下半期	通期	構成比 （%）	金額	増減率 （%）
界面活性剤	8,288	9,014	17,303	29	8,760	9,111	17,871	29	567	3
アメニティ材料	3,297	3,784	7,081	12	3,815	3,894	7,709	13	627	9
ウレタン材料	3,292	4,191	7,484	13	3,904	4,266	8,170	13	685	9
機能材料	10,496	10,581	21,077	35	10,388	11,333	21,721	35	643	3
電子デバイス材料	2,445	3,313	5,758	10	2,903	2,613	5,516	9	△ 242	△ 4
ライフサイエンス	192	243	435	1	230	283	513	1	77	18
合計	28,012	31,127	59,140	100	30,000	31,500	61,500	100	2,359	4

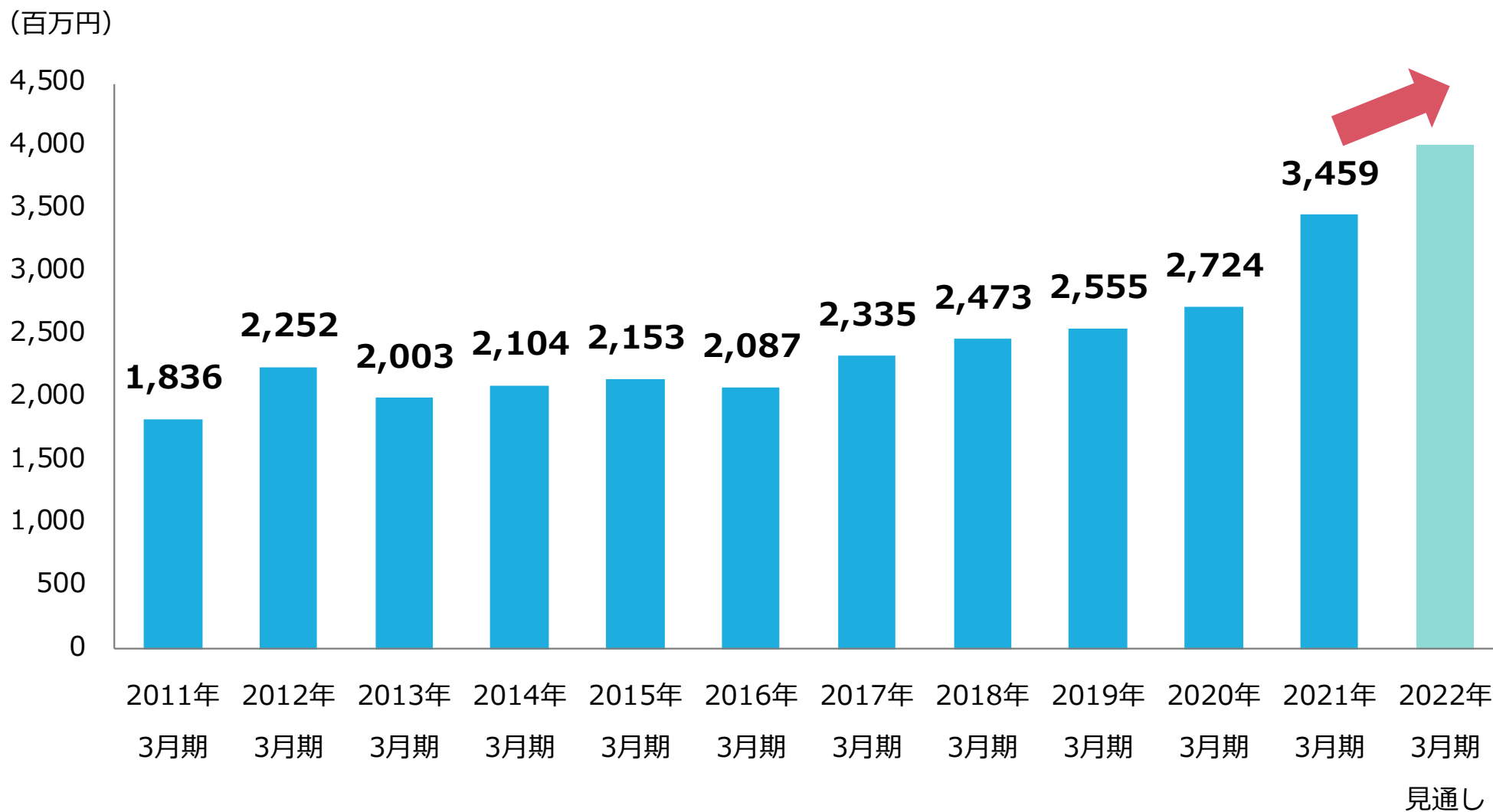
連結 セグメント別営業利益予想



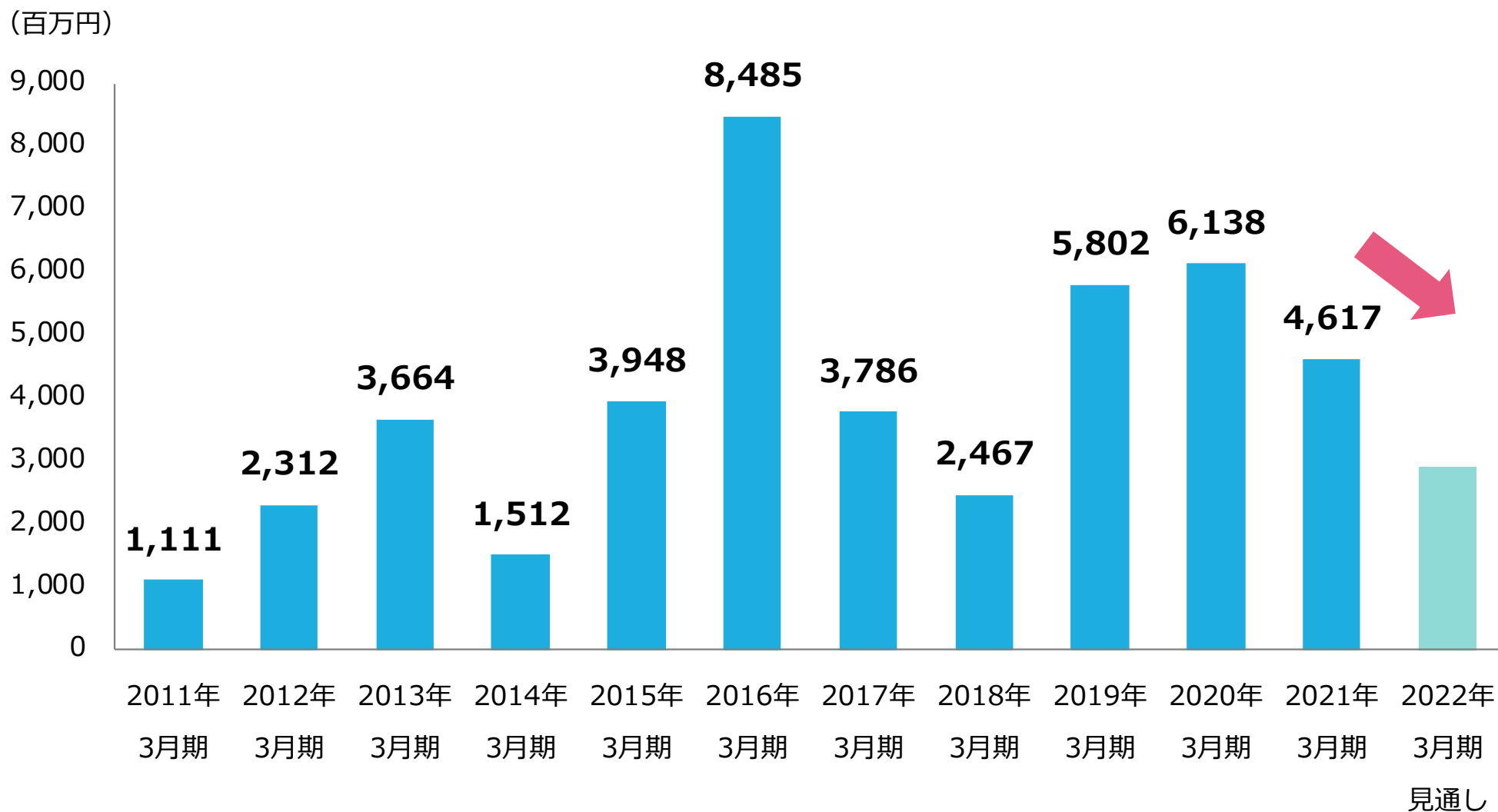
セグメント 単位：百万円	2021年3月期（実績）				2022年3月期（予想）				前期比増減	
	上半期	下半期	通期	構成比（%）	上半期	下半期	通期	構成比（%）	金額	増減率（%）
界面活性剤	648	1,104	1,752	39	1,070	1,255	2,325	46	572	33
アメニティ材料	△ 27	99	72	2	30	217	247	5	174	240
ウレタン材料	△ 301	19	△ 282	△ 6	△ 49	127	78	2	360	△ 128
機能材料	1,532	1,400	2,933	65	1,052	1,602	2,654	51	△ 279	△ 10
電子デバイス材料	153	277	430	10	139	129	268	5	△ 162	△ 38
ライフサイエンス	△ 227	△ 193	△ 421	△ 10	△ 242	△ 230	△ 472	△ 9	△ 50	12
合計	1,777	2,708	4,485	100	2,000	3,100	5,100	100	614	14



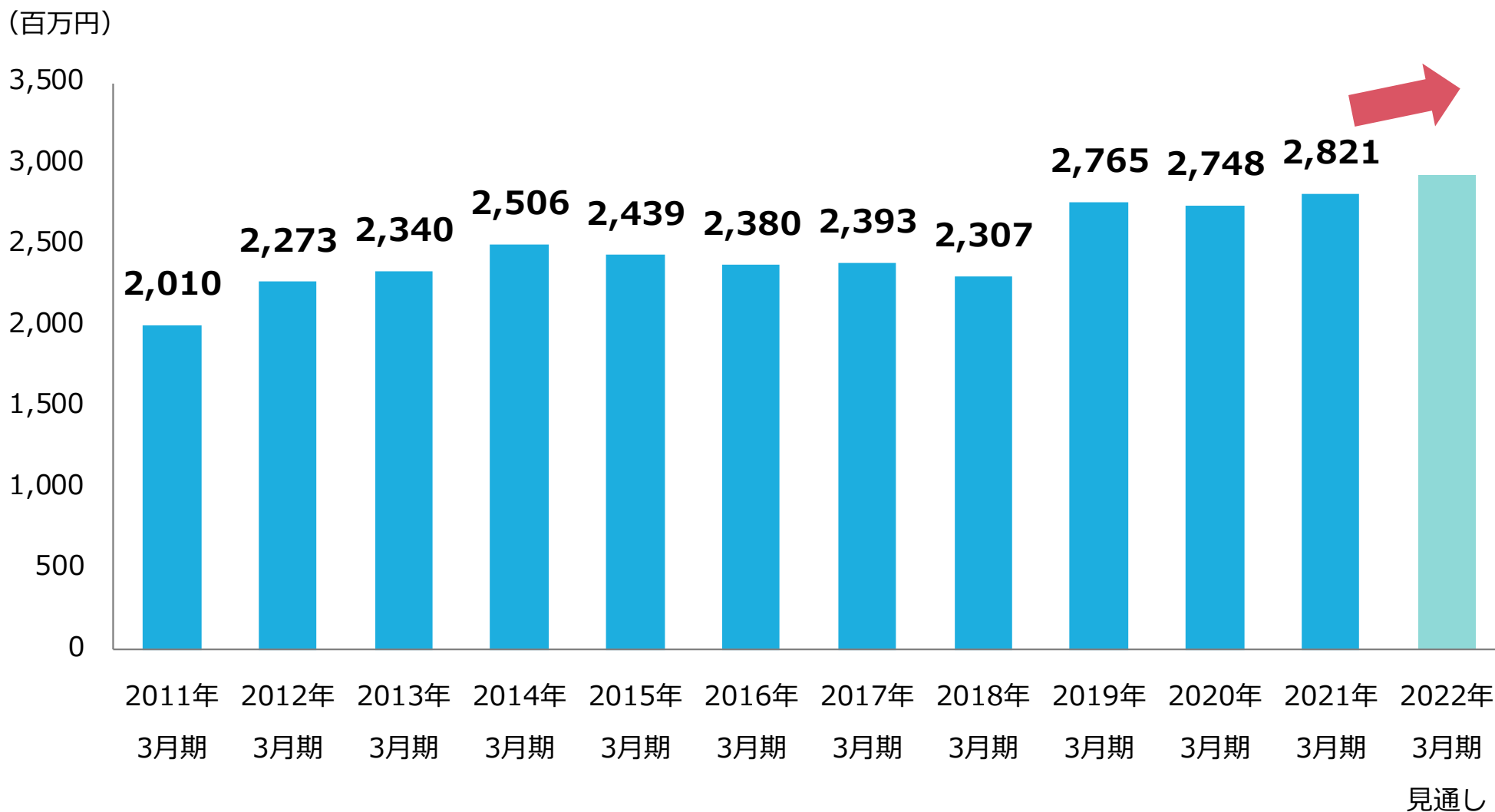
連結 減価償却費の推移



連結 設備投資額の推移



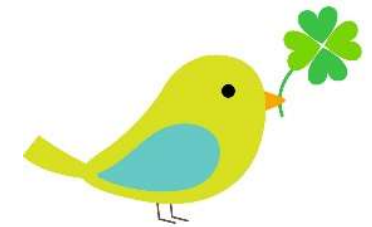
連結 研究開発費の推移



3. ESG／SDGs に関する経営の取り組み

1 アドバイザリー・ボードの新設

2 女性取締役の採用



3 政策保有株式について

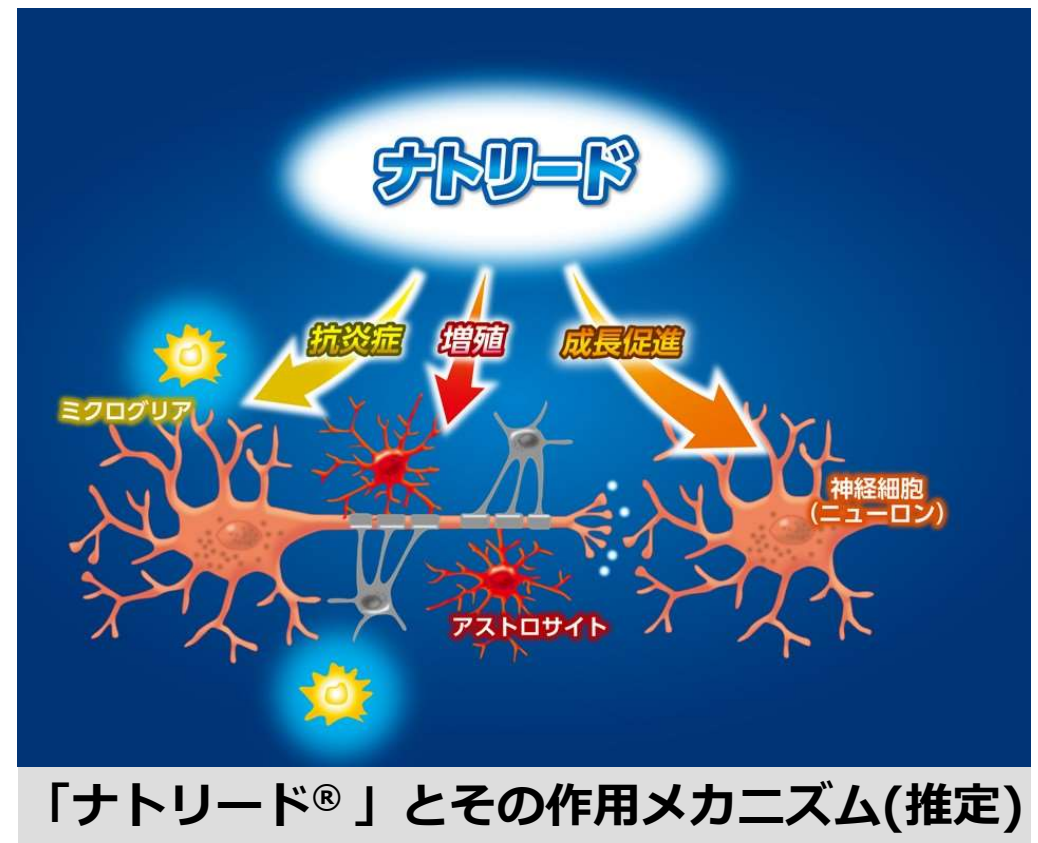
S Survival
M Mission
A Action
R Reliance
T Transformation



カイコ冬虫夏草から認知機能を改善する新たな物質を発見

2021年1月28日(日本時間)、関係会社のバイオコクーン研究所は、国際学術誌「PLOS ONE」に論文を発表しました。養蚕技術を活用して得られたカイコ冬虫夏草から、認知機能を改善する新規物質「ナトリード®」を発見しました(老化マウス実験)。

これは、アルツハイマー病を代表とする認知症に対し、新たなアプローチとなることを示唆しています。



健康経営への取り組み



「健康経営銘柄2021」に2年連続選定

経済産業省と東京証券取引所が共同で取り組む「健康経営銘柄2021」に2年連続で選定されました。

あわせて、経済産業省と日本健康会議の主催する「健康経営法人2021～ホワイト500～」に4年連続で認定されました。



「スポーツエールカンパニー」に2年連続認定

2021年1月29日、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー」に2年連続で認定されました。スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的とし、今年度は623社が認定されました。



業績予想・事業計画に関する注意事項



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。

それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。

実際の業績などは、今後のさまざまな条件、要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

第一工業製薬株式会社

広報IR室 IRグループ

TEL: 03-3275-0654 E-mail: d-ir@dks-web.co.jp